

2-3 武士の政治が始まる 元との戦い

P112～P113

6年 組 番

名前

①【ねらい】元との戦いの様子と幕府の政治に対する影響を考える。

②【基本】教科書の図アを見て確認しよう。

・絵画資料名

蒙古襲来絵詞

・どことの戦いか。

元

・左側は（ モンゴル ）人で、2度にわたって九州北部をせめてきた。

③【ポイント】左側と右側の戦いの様子を比べて、気づいたことや思ったことを書こう。

・左側

- ・弓矢を使っている。
- ・てつはうという新兵器を使っている。
- ・攻めているけど、逃げている人も
いる。
- ・集団で戦っている。

・右側

- ・武士がよろいを着て戦っている。
- ・馬から血が出ていて激しい戦い
だった。
- ・ほかの武士がいないのはなぜか。

❗④どのようにして元軍を退けたのだろうか。 ❗⑤幕府と御家人との関係はどうなったか。

- ・苦戦したけど、激しく戦い、暴風雨で
元軍が損害を受けて引き上げた。

- ・御家人は多くの費用を使ったけど、
ほうびの土地をもらうことができなかった。
- ・関係がくずれて、幕府の力がおとろえ
ていった。

⑥竹崎季長は、「蒙古襲来絵詞」で何をえがかせたかったのだろうか。

- ・戦いの様子だけではなく、土地をもらうまでの事情を表したかった。
- ・自分のてがらも表したかったのだと思う。